

《記載例》

アマチュア局再免許申請書（特例様式）

九州総合通信局長 殿

提出日（投函日）を記載

令和〇〇年〇〇月〇〇日

- ・ 県の収入証紙や郵便切手は不可
- ・ 割印は行わず、収入印紙同士が重ならないように貼付すること
- ・ 手数料額（3,330円）を超えて貼付する場合は、欄外に「過納承諾」と記載すること

収入印紙をはるところ（3,330円）

（この欄にはりきれないときは、別紙にはると書いて、日本産業規格A列4番の用紙にはってください。）

（必要額を超えて収入印紙をはっている場合は、申請書の余白に「過納承諾 氏名」のように記入してください。）

アマチュア無線を引き続き運用したいので申請します。

（無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の3の規定により、添付書類の提出を省略して下記のとおり申請します。）

また、免許を受けたら、免許の証明書をください。

（また、上記の申請に併せて、電波法第14条の2の規定により、免許記録に記録されている事項を証明した書面の交付を請求します。）

- ・ 社団局の場合は社団名と代表者氏名を記載
- ・ 押印は不要

記

- ・ 申請者が外国人である場合は国籍及び日本における居住地を記載
- ・ 社団局の場合は事務所の住所を記載

1 申請者

住所	〒(〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
国籍（外国人のみ記載）	[]
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇

2 電波法第5条に規定する欠格事由

電波法又は放送法に基づく処分歴等（法第5条第3項）	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
---------------------------	--

3 免許に関する事項

① 無線局の種別及び局数	アマチュア局 1局
② 呼出符号	J〇6〇〇〇
③ 免許の番号	九A第〇〇〇〇〇号
④ 免許の年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日
⑤ 希望する免許の有効期間	<input checked="" type="checkbox"/> 5年 <input type="checkbox"/> 年 月 日まで（5年未満の希望する日）
⑥ 備考	

②～④は現在の免許記録（無線局免許状）の同じ欄の内容を記載

2の「処分歴等」が「有」の場合はその内容を記載

免許の有効期間を最大の5年間としたい場合は「5年」に、5年より短くしたい場合は下段にして希望年月日を記載

4 電波利用料の前納（2年目以降の前払）

① 電波利用料の前納の申出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無（毎年納付）
② 電波利用料の前納に係る期間	<input checked="" type="checkbox"/> 無線局の免許の有効期間まで前納します（5年分納付）。 <input type="checkbox"/> 3年（4年分納付） <input type="checkbox"/> 2年（3年分納付） <input type="checkbox"/> 1年（2年分付）

電波利用料をまとめて納付したい場合は「有」に。毎年納付したい場合は「無」にしてください。

前納の申出を「有」にした場合、該当する期間にしてください。前納の申出を「無」にした場合は、記載しないでください。

5 申請の内容に関する連絡先

氏名	フリガナ <input checked="" type="checkbox"/> 上記1と同じ
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
電子メールアドレス	

- ・ 申請者と同じ場合に
- ・ 異なる場合は氏名を記載

平日の日中に繋がる電話番号を記載

《送付先》

〒860-8795

熊本市西区春日2-10-1

九州総合通信局 陸上課 私設無線担当

※免許事項証明書（紙の免許状）を郵送するため、ご自身の住所・氏名を記載して切手を貼付した返信用封筒を添付してください。

（封筒サイズの指定はありませんが、折りたたまない免許事項証明書を希望する場合は、A5サイズ以上の封筒を添付してください。）